

平成 27 年 7 月 21 日

梅雨も明け、猛暑日が続いています。私はまだこの暑さに体が慣れずに戸惑っている毎日ですが、皆さまはお元気でお過ごしでしょうか？
日頃はあしかがフラワーパークをご愛顧いただきまして、心より御礼を申し上げます。

この度、長年務めさせていただきました園長を退任することになりました。
平成 6 年から大フジ 4 本の移植からこの足利に通い始めて 21 年半、大フジの引っ越し、フラワーパークの植栽デザインを担当、そして園長就任、大フジの治療などと園づくりに携わってまいりました。この 21 年間、私の人生は、まさにフジと共の人生でした。
この間多くのお客様に出会い、励ましをいただいたり、感動を共有したり、お客様と共の人生でもありました。フジとお客様に育てていただいた 21 年でもありました。

移植時には 72 m²のフジ棚も今は 1000 m²まで成長して、多くの皆様がこのフジに会いにお出かけくださいます。このフジの花の美しさが、毎年、50 万人余もの人々の笑顔との出会いを誘ってくれます。

美しい花は、世界の平和と心の豊かさの象徴だと思います。
「このフジに会えてよかった。生きていてよかった」と話しをしてくださった南相馬のお客様。大フジの前で涙を流し、体をふるわせていた車いすのお客様。「苦しくて悲しいことがありましたが、また明日からがんばります」とお話しして下さったお客様。あと余命数か月と話をしてくださり、「心豊かな時間を過ごすことができました」とお話しして下さったお客様。
本当にたくさんのお客様から逆に、私がいっぱい勇気や元気をいただきました。

今日すべての方々に感謝しながら、私はここあしかがフラワーパークを去りますが、死ぬまでこの大フジたちと一緒にの思いです。
今後とも、私の愛したあしかがフラワーパークを何卒よろしくお願い申し上げます。
心からの感謝をこめて、退任のご挨拶を申し上げます。ありがとうございます。

樹恩、塚本こなみ